

車高個別操作について

(AR-1200M,AR-1600M,AR-2000M,AR-4000M,AR-5500M,GA-1000N,GA-1500N)

サスペンションシリンダをサスペンションスイッチにて伸長操作する場合は、**車両水平(レベリング)調整完了後**にサスペンションをロックし、操作してください。

サスペンションが車両水平(レベリング)調整完了位置よりも低い位置から車高個別伸長操作をすると、回路に異常圧が発生し、アキュムレータを損傷する恐れがあります。

アキュムレータのガス圧が規定値より低下していた場合、更に高い異常圧が発生しアキュムレータを損傷します。**定期的**にアキュムレータのガス圧点検を実施願います。

操作手順

正：



1. 車両水平(レベリング)調整操作



2. サスペンションロック操作



3. 車高個別伸長操作

禁止：



車両水平(レベリング)調整をしていない状態

1. サスペンションロック操作



2. 車高個別伸長操作

※ サスペンション操作の詳細な使用方法及び注意事項については取扱説明書を参照願います。

※ アキュムレータのガス圧点検は、サービス工場に依頼してください。

メンテナンスのご用命はタダノ指定サービス工場へ



株式会社 タダノ CS企画部作成